

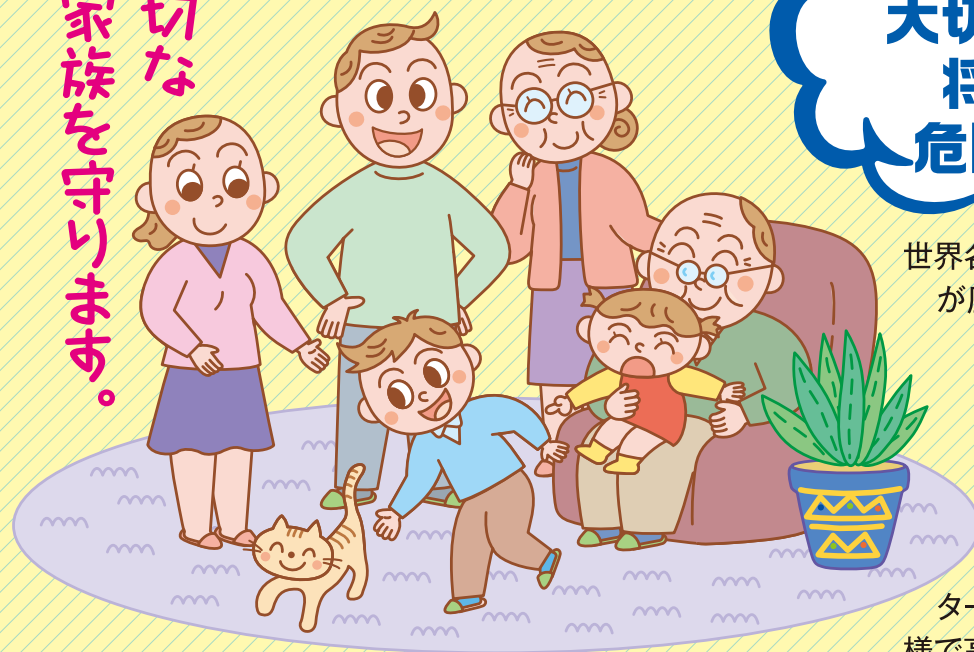
鳴り響いた  
警報



シェルターが

# 今話題の防災家庭用シェルター!

大切な  
家族を守ります。



自衛の為  
大切な家族の安全  
将来の不安や  
危険の回避 **に対応**

世界各国と比較すると、シェルター普及率が圧倒的に低い日本において、国民全員が避難できるシェルター建設が行き届くまでには数十年かかると言われています。まずはシェルター建設できる方から建設を行い、いずれは公共で各地区の集会場・学校等、必要人数分のシェルター施設が出来るように防災意識を皆様で高めていきましょう。子孫の為に!

半地下型鉄筋コンクリートシェルターが守ります!

●お問い合わせ先

東日本シェルター



TEL.025-536-3759 【(株)古田組内】〒949-3241 新潟県上越市柿崎区百木2327-1  
FAX.025-536-9783 E-Mail Cozy@furutagm.co.jp





## 半地下型鉄筋コンクリートシェルターとは

# Half Basement Model Steel Reinforced Concrete Shelter

爆風、熱波  
からの防護

半地下型鉄筋コンクリートのシェルターとは、有事の際に爆風や熱波から身を守る一時的な避難場所です。

地下水位が高い新潟県では半地下構造として土留め等のコストを抑えています。

また、核攻撃による放射性物質の被爆を避けるために、半地下室の躯体は厚さ30cmのコンクリートで覆い、2週間程その空間で生活できる環境が重要となります。

出入口は気密性の高い金属製ドアが用いられ、加えて世界で最も厳しいシンガポールスタンダードにも適合しているイスラエル ベゼル社のNBC陽圧換気システム(柏崎市で5件の施工実績がある)により

汚染された外気を浄化すると共に、シェルター内の気密性を上げ、

内部を陽圧化して隙間から危険外気の侵入を防ぎ、居住者に安全な空気を供給します。



立面図



平面図

6人家庭用  
1,200万円(税別)

普段は自家用車のガレージとして利用できる、地上型シェルターもございます!